



TOWADADA

トワダダ

LIVE PERFORMANCE
BY HARDCORE AMBIENCE

2019 / 08 / 17 SAT 19:00 ~ 20:00

ADV ¥1500 / DOOR ¥2000

DAENN

NYANTORA

SHOHEI TSUDA

SHUNTARO TANIKAWA

「地域アート」はここにある。
プロジェクト 関連イベント

十和田市現代美術館

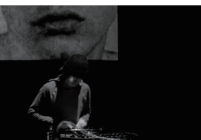
TOWADA ART CENTER



Nyantora

ナカコーのアンビエントプロジェクト「Nyantora」。ナカコーの中で最長キャリアのプロジェクト。コンスタントにリリースをしていたものの、特にライブ活動はなかった。しかし、2014 年 6 月プライベートでも親交のある duenn 氏のイベントより、待望のライブ活動をスタートさせた。長きにわたり多種多様な音楽を作り出すナカコーの、音響に精通した世界観が遂に体験できるようになった。FUJI ROCK、RISING SUN ROCK FESTIVAL、OTO TO TABI などのフェスや、トリエンナーレ、更にはロックアーティストとの対バンまで幅広く出演している。また、HARDCORE AMBIENCE を共同主催する「Nyantora+duenn」のライブ音源が日本人としては、前人未到のベルギーのエクスペリメンタルレーベル『Entr'acte』からリリースされるなど、海外でも評価がひろがり始めている。そして 2018 年 6 月 20 日 Nyantora としては、7 年振りとなる全国流通版の CD「マイオリヒト」を発売した。Koji Nakamura では、前作「Masterpeace」より約 5 年振りとなる Album「Epitaph」を 2019 年 6 月 26 日に CD 化する。また、7 月からは関西テレビ連続ドラマ「潤一」の主題歌と劇伴音楽を担当し、さらに連続ドラマ「WOWOW オリジナルドラマ アフロ田中」のメインテーマ曲と劇伴音楽を担当する。

> <http://kojinakamura.jp/>



duenn

福岡在住。エレクトロニクス / コンポーザー。必要最小限の機材でミニマル的な作品を制作。ベルギーの実験音楽レーベル Entr'acte、大阪のスローダウン RECORD を始めとする国内外のレーベルより多数の作品をリリース。2017 年より Merzbow、Nyantora と共にエクスペリメンタルユニット「3RENSA」を結成。Nyantora とアンビエントイベント「Hardcore Ambience」共催。好きな言葉は一期一会。

> <http://duennjp.tumblr.com>



津田翔平

1986 年東京生まれ、茨城在住。現代美術家、実験建築家、グラフィックデザイナー、ノイズレーベル UNNOISELESS 主宰。空間における個人の存在を探究する実験や、既にそこに在る事象を志向／拡張することで意識と無意識を反転させる作家。多次元空間を紡ぎ出すかの様に制作された作品群には一貫して解体／測量／再構築といわれる建築的要素が含まれている。表現方法は建築・インスタレーション・絵画・彫刻・映像・音楽・ライブパフォーマンス・グラフィックデザイン・ノイズ音源のリリースなど多岐にわたる。2018 年、十和田市 14-54 にて展覧「ACTIVE IMAGINATIONS」を開催。同年、青森市で開催された第 5 回ホテ山ビエンナーレにも参加した。

> www.shoheitsuda.net



谷川俊太郎

1931 年東京生まれ。詩人。1952 年第一詩集『二十億光年の孤独』を刊行。1962 年『月火水木金土日の歌』で第四回日本レコード大賞作詞賞、1975 年『マザー・グースのうた』で日本翻訳文化賞、1982 年『日々の地図』で第 34 回読売文学賞、1993 年『世間知らず』で第 1 回萩原朔太郎賞、2010 年『トロムソコラージュ』で第 1 回鮎川信夫賞など、受賞・著書多数。詩作のほか、絵本、エッセイ、翻訳、脚本、作詞など幅広く作品を発表。近年では、詩を釣る iPhone アプリ『谷川』や、郵便で詩を送る『ポエメール』など、詩の可能性を広げる新たな試みにも挑戦している。

> <http://www.tanikawashuntaro.com/>

text by duenn

〈「地域アート」はどこにある？〉プロジェクト 関連イベント TOWADADA ライヴパフォーマンス

出演 | Nyantora
duenn
津田翔平
谷川俊太郎（※音声出演）

日時 | 2019 年 8 月 17 日（土）19:00 - 20:00
開場 18:30 / 開演 19:00

会場 | 十和田市現代美術館
休憩スペース cube cafe & shop

料金 | 前売 1500 円（美術館 WEB から購入可）
当日 2000 円

定員 | 100 名

十和田市出身で伝説のロックバンド・スーパーカーの Koji Nakamura こと Nyantora（ナカコー）と、三沢市出身で福岡を拠点に活動するサウンドアーティスト duenn による共同イベント Hardcore Ambience のスピンオフ企画。

今回は美術家・津田翔平と、詩人・谷川俊太郎（音声出演）をコラボレーターに迎え、十和田市現代美術館にて現在開催中の企画展「ウソから出た、まことー地域を超えていま生まれ出るアート」のプログラムの一環として一夜限りのライヴパフォーマンスを開催。

イベントタイトルの「TOWADADA」は「トワダダ」と発音する造語である。今回の企画展タイトルにある「ウソから出たまこと」の意味を自分達なりに分解し解釈した結果、1916 年にトリスタン・ツアラが命名したダダイズム（辞典から適当に見つけた単語だったという諸説がある）との親和性を見出し、その瞬間、十和田市現代美術館の所在地である十和田（トワダ）と接続され「TOWADADA」という言葉が誕生した。

偶然繋ぎ合わされたこの言葉のように、即興的に掛け合わされる音楽家・美術家・詩人の空間をぜひ体験していただきたい。一種の閃き（思い付きともいうが ...）を現実社会に持ち込むことで、様々なアクションが同時多発的に発生していく過程を見守って頂ければ幸いである。この閃きを未来に向けて、次の世代に繋がるように例え小さな石かもしれないが、静かに一石を投じたいと思う。

主催 | 十和田市現代美術館
企画 | Hardcore Ambience, Shohei Tsuda

お問い合わせ
十和田市現代美術館
〒034-0082 青森県十和田市西二番町 10-9
TEL : 0176-20-1127 / FAX : 0176-20-1138
MAIL : info@towadaartcenter.com
WEB : <http://towadaartcenter.com>

	稲生川	至青森市		
	国道102号			
	②			
	十和田市現代美術館	ホテル・アートイン	●14-54	
市役所 ●	●消防署	●交通	●官庁街通バス停	
官庁街通り	アート広場	青森銀行 ●	商店街	
		旧国道4号 至盛岡市		

LIVE PERFORMANCE
BY HARDCORE AMBIENCE
トワダダ
TOWADADA